■鳥類調査①　～飛翔状況調査～

■橋梁の存在により懸念される、シギ・チドリ類の飛来状況の影響監視として、下記に着目した調査を行う。
・橋梁の存在に伴う、鳥類の飛翔状況の変化



■監視項目

項目	調査の位置づけ	調査箇所	飛翔状況調査
橋梁の存在による飛翔状況の変化	直接的な影響把握	吉野川渡河橋計画線上	○

■調査内容及び調査時期

工事区分	調査内容		時期・頻度
事前調査 工事中調査 事後調査	飛翔状況調査	種名,個体数,飛翔高度※1,飛翔経路※2	年4回 ・春の渡り①　：4月22日頃 ・春の渡り②　：5月2日頃 ・秋の渡り　：9月の大潮の日※3 ・冬の越冬期　：1月の大潮の日※3 ○干潮の前後の時間帯に実施※4

※1：飛翔高度は、目視観察と測量器やレーダー等を用いて計測する。
※2：飛翔経路は、計画路線における吉野川河口の出入りのことを意味する。
※3：調査日は、潮の干満が大きい大潮の日とする。（干潮時に干潟が広く干出する日）
※4：調査時間帯は、シギ・チドリ類の採餌行動が活発になる干潮前後の時間帯とする。

■調査状況


レーダーの設置状況

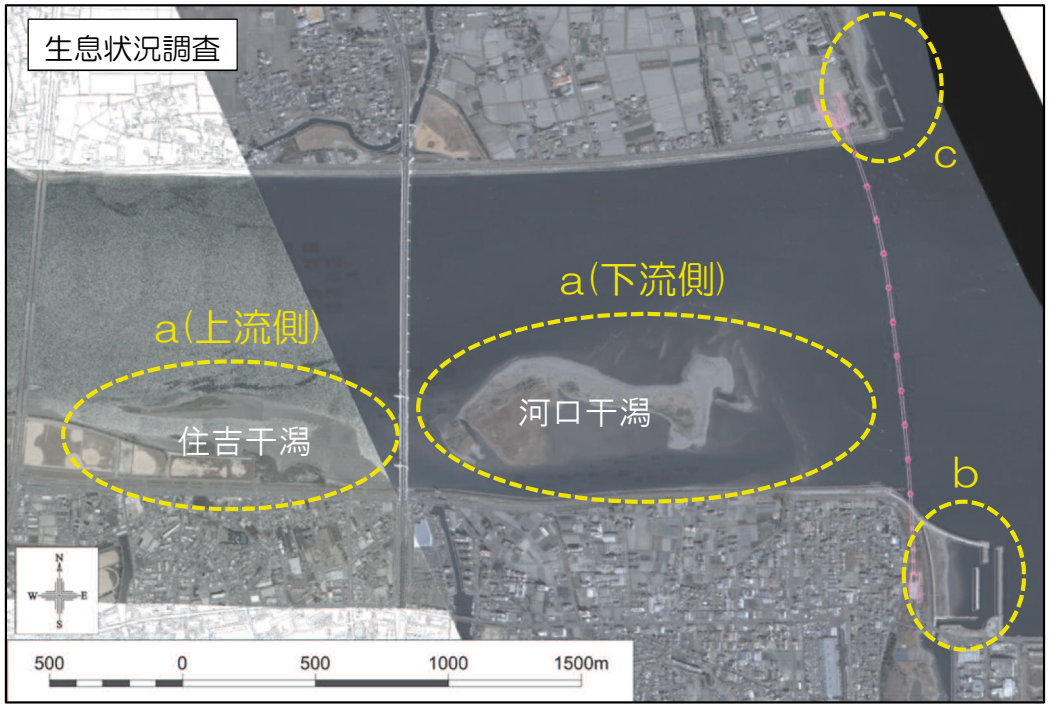


レーダーの設置場所


レーザー観測の状況

■鳥類調査②　～生息状況調査～

橋梁の存在により懸念される、シギ・チドリ類の飛来状況の影響監視として、下記に着目した調査を行う。
- 河口干潟・住吉干潟における鳥類の出現状況の変化
- 日本全国及び徳島県（吉野川河口）におけるシギ・チドリ類の出現状況の変化



■監視項目

項目	調査の位置づけ	調査箇所	生息状況調査	
			現地調査	既往データによる調査※1
河口干潟・住吉干潟の出現状況	直接的な影響把握	エリアa,b,c	○	－
日本全国および徳島県(吉野川河口）におけるシギ・チドリ類の出現状況	自然変動の把握	－	－	○

※1：環境省モニタリングサイト1000など、シギ・チドリ類調査の結果から日本全体と吉野川河口のシギ・チドリ類の動向を把握する。

■調査内容及び調査時期

工事区分	調査内容		時期・頻度
事前調査 工事中調査 事後調査	生息状況調査	種名,個体数,行動※2	年4回 ・春の渡り①　：4月22日頃 ・春の渡り②　：5月2日頃 ・秋の渡り　　：9月の大潮の日 ・冬の越冬期　：1月の大潮の日 ○干潮と満潮の前後の時間帯に実施※3

※2：鳥類の出現個体数だけでなく、行動(採餌や休息)も計測する。
※3：調査の時間帯は、シギ・チドリ類の採餌行動をとる干潮の前後と、休息行動をとる満潮の前後の調査を基本とする（※事前調査と同様）。

■調査状況


鳥類の観察状況